

水害対応総合防災訓練を実施 —マイナンバーカードを活用した避難者集約システムの試験導入

近年、全国的に多発する豪雨災害に備え、住民参加の防災訓練を実施し、地域防災力の向上を目指します。

1 日時

令和 6（2024）年 6 月 9 日（日曜日）
午前 8 時～11 時（鯨波・米山・上米山地区）

2 訓練会場

第三中学校、南中学校、米山小学校

3 参加者

- ・地区水害対応訓練 約 400 人および関係機関・団体 約 20 人
- ・市職員 約 50 人

4 主催

- ・各地区コミュニティ振興協議会
- ・各地区自主防災会
- ・柏崎市防災会議

5 協力団体

- ・陸上自衛隊第 2 普通科連隊
- ・東日本高速道路株式会社新潟支社
- ・株式会社カシックス
- ・社会福祉法人泚山会 特別養護老人ホーム たんねの里
- ・柏崎ファミリードッグ
- ・新潟県動物愛護センター
- ・公益社団法人新潟県獣医師会

6 災害想定

梅雨前線の影響により、市の西部地区に記録的短時間大雨情報が発表され、降り始めからの総雨量が 125 mm、1 時間最大雨量 85mm に達した。

人家および施設への切迫した浸水および土砂災害への懸念から、市は午前 8 時に災害対策本部を設置して、鯨波、米山および上米山地区に対して警戒レベル 4 避難指示（土砂、洪水）を発令し、併せて自衛隊に住民避難支援の要請を行う。

7 訓練ポイント

- (1) 近年の短時間集中かつ局地的な豪雨への対応強化
「高齢者など避難」から「避難指示」への順を追った流れではなく、いきなりの予想を超える豪雨による警戒レベル4「避難指示」発令からスタートし、近年の短時間集中かつ局地的な豪雨への対応訓練とする。
- (2) 新たな中小河川の浸水想定区域図に基づく訓練
鯨波や谷根地区で避難所が浸水想定区域となった。地域で一次避難場所（集合場所）を想定し、二次避難先となり得る第三中学校などへの区域を超えた避難を行う。あわせて自衛隊の避難支援を実施
- (3) 高齢者施設避難訓練
特別養護老人ホームたんねの里は、谷根川氾濫により浸水が想定される。立ち退き避難の時間がないことを想定し、施設内で垂直避難を行う。
- (4) 避難行動要支援者への支援
福祉保健部、消防団および自主防災組織との連携による避難支援および個別避難計画の実効性確認を行う。
- (5) 避難所運営および情報集約訓練・市職員の避難所開設訓練
 - ・ペット同行避難受け入れ
 - ・福祉避難室開設
 - ・鍵保管職員が管理する鍵による開錠ではなく、避難所に設置のキーボックスを活用して避難所を開錠する。
- (6) その他
 - ・米山小学校において、マイナンバーカードを活用した避難者受付集約システムを用いて試験的に実施
 - ・東日本高速道路株式会社新潟支社長岡管理事務所協力のもと、笠島地域住民は、米山サービスエリア（下り）への徒歩避難を実施
 - ・上下水道局によるダム（川内ダムおよび谷根ダム）のサイレン吹鳴を実施

8 スケジュール

[住民避難訓練／ペット避難・福祉避難室]

時 間	洪 水	土砂災害
午前 9 時	記録的短時間大雨情報発表	
9 時 10 分		警戒レベル 4 避難指示 発令 ・防災行政無線（地区限定放送） ・緊急速報メール、エリアメール
9 時 30 分	警戒レベル 4 避難指示 発令 ・防災行政無線（地区限定放送） ・緊急速報メール、エリアメール	
10 時 20 分	ペット同行避難受け入れ／福祉避難室の設置訓練（第三中学校）	
11 時	避難指示解除（訓練終了） ・防災行政無線（地区限定放送）	

9 訓練の中止または変更

訓練の全部または一部を、中止または変更することがあります。

- (1) 訓練中に事故が発生し、主催者が訓練継続困難と判断したとき
- (2) 県内で災害の発生または発生のおそれがある場合など、主催者が訓練実施困難と判断したとき
- (3) その他主催者が訓練を中断することが適当と判断したとき